

7月7日（木）

今日の給食は、七夕メニューです。

七夕飾りが広まったのは江戸時代だそうです。笹や竹は生命力にあふれてまっすぐ伸びるので、神聖な植物とされ、魔よけになると考えられていました。

また、そうめんを天の川に見立てて食べられるようになったのは平安時代だそうです。小麦は毒を消すという言い伝えがあり、七夕にそうめんを供えて無病息災を願いました。そうめんでは天の川や織姫の織り糸を表していると言われることもあります。給食ではそうめんの代わりに冷麺にしています。盛りつける具は5色の織り糸を表しています。プレートの蒸し鶏、木耳、錦糸卵、人参、もやし、ハムを盛りつけて食べましょう。人参は星型に、デザートはフルーツ杏仁にも星型の杏仁豆腐がはいっています。

給食を食べて、星に願い事をしてみましょう。七夕の夜に天の川が見られるといいですね。

